

神戸にある
福祉事業所それぞれが
「できること」を発信！

新たな受注を
生み出したり、
つながりを生んだり！

VOICE

福祉事業所とお仕事をして何かいいことがあるの？
企業の担当者さんからそのメリットを聞いてみました。

Case 1 【LANDMADE】



ラベル貼り業務の委託

弊社はコーヒー屋で焙煎豆を売っています。そこで販売するコーヒー加工品のラベル貼りを福祉事業所さんをお願いしています。これまでは弊社スタッフがラベル貼りを担っており、閉店後にも作業が必要なほどの物量だったため多くの時間を要し、給与と雇用に紐づく保険や税金もかさんでいました。この仕事を福祉事業所さんに業務委託することで、雇用に係るコスト減はもちろん、空いた時間を接客の質の向上や、新商品開発に時間を充てるなど、私たちが注力すべき「お客さまへ商品とその魅力を届けること」に集中できるようになりました。通常の外注とは異なり、委託初期には貼り方指導などのコミュニケーションが必要でしたが、技術が定着した今では私たちが貼るよりも遥かに上手で速く、納期的にも助かっています。

福祉事業所のみなさんは直接商品をお客さまに届ける僕たちの仕事を社会との接点と感じて熱意を持って取り組んでくれているし、弊社スタッフも営業努力が彼らの仕事に繋がっていくという自負を生み、いままで以上に誠意を持って仕事に取り組んでくれています。双方にメリットのある関係が続いていて、これからも連携し続けたいパートナーです。



LANDMADE

ポर्टアイランドに拠点を置くコーヒーカンパニー。コーヒーを「簡単に・分かりやすい美味しさにして・日常使いの価格帯で」消費者に届けるための会社です。その土地のニーズに応え、その土地に住む人々に合った商品・サービスを展開していきます。

Case 2 【白鶴酒造株式会社】



酒パックを再利用した手すき紙の活用

日本酒メーカーの弊社では、製造の都合上やむを得ずロスになってしまう酒パックがあり、紙すきをしている福祉事業所さんに素材として提供しています。その手すき紙を一部の弊社スタッフの名刺として採用しています。その他にも、酒蔵開放イベントで紙すき体験のワークショップを行っていただいたり、酒米の米袋をリメイクしたエコバッグを作っていただいて白鶴酒造資料館で販売したりと、近隣の福祉事業所さんたちとの多様な連携が実現しています。こういった目に見えるかたちで商品の残材を再利用することで、弊社が環境に配慮した活動を行っていること、そして地域の福祉事業所と一緒に仕事をしていることをお客さまや協働する企業様に伝えるきっかけが生まれており、弊社のCSR活動にもつながっています。

昔から灘五郷の酒造りは、六甲山の恵みである宮水や近隣の農家さんのお米を使ってきたように、地域とのつながりや自然環境の保全を大切にしてきました。同じ地域で活動する福祉事業所さんと一緒に仕事をしていくことは、そういった想いの継承にもつながるのでとても価値を感じています。これからも、自然環境や地域の方々との持続可能な関係性をつくっていきたいですね。



白鶴酒造株式会社

江戸時代の1743年(寛保3年)に創業以来、日本一の酒どころ灘五郷の地で酒造りを行っています。「時を超え親しみの心をおくる」をスローガンに、日本酒を通じて、みなさまの食文化・生活文化を応援しています。

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

神戸のふくしと つながる場所

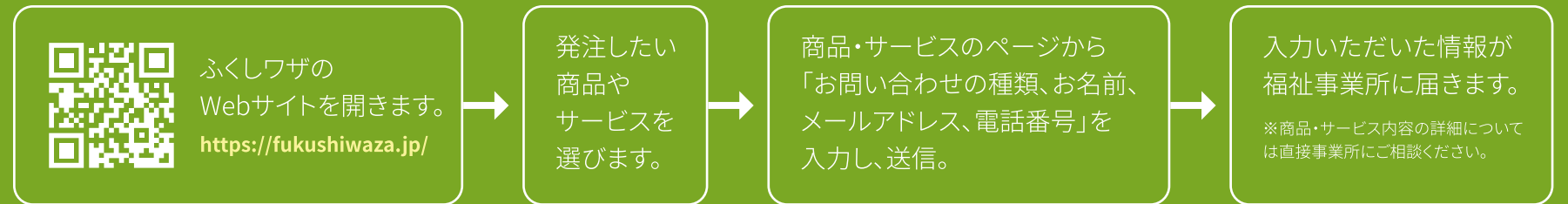


ふくしワザ

その仕事、福祉に頼めるかも？

「ふくしワザ」は神戸市内にある、福祉事業所の商品や受注できる作業などを集めて、カタログのように様々な福祉事業所のことを知りながらお仕事の相談ができるWebサイトです。清掃やラベル貼りなどの内職の受注や、お菓子、雑貨など商品の受注など、福祉事業所でできる様々な「ワザ」をご紹介します。これまで外注をしていたお仕事や、内部で手間になっていた作業が実は福祉事業所にお願いできることかもしれません。もちろん、一緒に新たな作業・商品を開発するといったご相談も可能です。「ふくしワザ」を活用して普段のお仕事の効率化を目指してみたいはいかがでしょうか。

ふくしワザでのお仕事依頼の流れ (利用方法)



ふくしワザでできること (利用例)

ふくしワザは神戸市福祉局障害福祉課が運営しています



清 掃

草刈や建物のお掃除など、場所や時間に応じて清掃作業を行います。



作 業

ミシンを使った内職や、箱折り・検品・梱包などの作業を代行します。



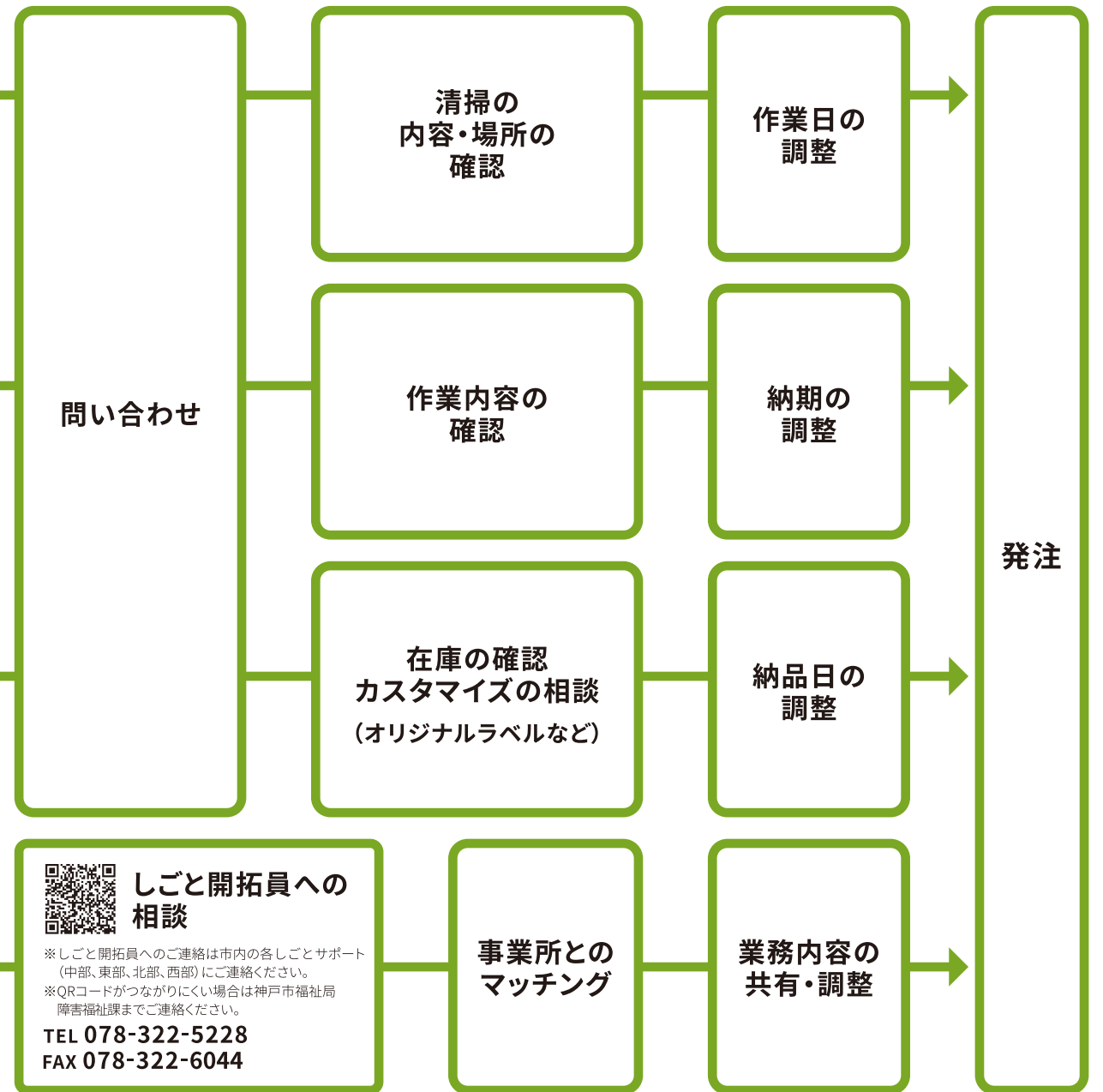
商品の購入

お菓子やお弁当などの食品やカバン、文房具、雑貨など福祉事業所がつくった商品を購入することができます。



新規業務の受託先開拓

ふくしワザに掲載されていない業務内容でも神戸市の「しごと開拓員」を通して受託先を開拓することが可能です。



しごと開拓員への
相談

※しごと開拓員へのご連絡は市内の各しごとサポート
(中部、東部、北部、西部)にご連絡ください。
※QRコードがつながりにくい場合は神戸市福祉局
障害福祉課までご連絡ください。

TEL 078-322-5228
FAX 078-322-6044

事業所との
マッチング

業務内容の
共有・調整

発注